農林水産・食品分野の公募情報（2026 年 3 月 3 日）

2 月 24 日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

・農林水産省（技術会議事務局）:「農林水産分野の技術開発に係る委託研究」
https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260205.html
分野等：
1. 戦略的農林水産研究推進事業のうち老朽化する農業水利施設の健全性に対する不可視な影響要因等の監視技術の開発
2. 食料安全保障強化に向けた水稲の低コスト・多収栽培技術の開発
3. 輸出拡大に向けたニーズや付加価値の高い農産物の栽培・加工技術等の開発
4. スギ花粉米の実用化に向けた安全性・有効性の検証
5. 新品種開発を加速化する作物横断的育種効率化基盤の構築

公募期間：2026 年 2 月 5 日～3 月 18 日

・農林水産省（技術会議事務局）:「令和 8 年度放射性物質測定調査委託事業」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：福島県及びその周辺における農畜産物及び土壌の放射能汚染レベルの動向把握
公募期間：2026 年 2 月 16 日～4 月 17 日

・農林水産省（技術会議事務局）:「令和 8 年度放射能調査研究委託事業のうち「農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明」」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明
公募期間：2026 年 2 月 16 日～4 月 17 日

・農林水産省（消費・安全局）:「令和 8 年度 安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業（うち短期課題解決型研究）」
https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/gijyutu/260213.html
分野等：
1. 植物防疫に関する課題
   ・輸入検査において草の種子の混入が確認された場合の措置に関する研究
   ・農地周辺の土地利用や農業支援サービス事業者の関与等を考慮した広域型総合防除に関する研究
2. 食品安全に関する課題
   ・カキ養殖海域の清浄性把握に向けた海水中のノロウイルス指標微生物に関する研究

公募期間：2026 年 2 月 13 日～3 月 31 日

・農林水産省（消費・安全局）:「令和 8 年度戦略的監視・診断体制整備推進委託事業（鳥インフルエンザ診断用試薬の製造・配布）」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：遺伝子検査に必要な鳥インフルエンザ陽性対照 RNA 試薬及び抗体検査に必要な寒天ゲル内沈降反応用抗原試薬及び指示陽性血清試薬を製造し、全都道府県等に配布する。
公募期間：2026 年 2 月 26 日～3 月 19 日

・農林水産省（農林水産政策研究所）:「令和 8 年度連携研究スキームによる研究委託事業（委託研究課題）」
https://www.maff.go.jp/primaff/kadai_hyoka/renkei/2026/bosyu.html
分野等：農村地域における多様な主体の参画促進に関する研究
公募期間：2026 年 2 月 19 日～4 月 2 日

・農林水産省（大臣官房 新事業・食品産業部）:「令和 8 年度業種横断型技術開発実証事業」
https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/kanbo/260302_031-1.html
分野等：省力化等生産性向上に資する新たな技術の開発に向けて、食品事業者、機械メーカー等が連携して行うプロジェクトを支援する。
公募期間：2026 年 3 月 2 日～4 月 24 日

・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和８年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業」
https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/open-innovation/offering/koubo/2026.html
分野等：産学官が連携して取り組む、将来の農林水産・食品分野での社会実装を目的とした革新的な研究シーズを創出する基礎研究や、基礎研究等の成果を社会実装するための実用化段階の研究開発を支援する。
公募期間：2026 年２月６日～3 月 10 日

・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和８年度スタートアップ総合支援プログラム(SBIR 支援)」
https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/startup/offering/koubo/R08.html
分野等：農林水産・食品分野における政策的・社会的な課題の解決や新たなビジネス創出に向け、SBIR 制度における指定補助金等の研究委託事業として、革新的な研究開発に取り組む研究開発型スタートアップ等を対象とする「スタートアップ総合支援プログラム(SBIR 支援)」を実施し、研究開発及び事業化の取組を支援する。
公募期間：2026 年２月６日～3 月６日（連結型研究課題は３月 23 日まで）

・水産庁：「令和８年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業」
https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/260206.html
分野等：
1. 新規栽培対象種資源対策事業（魚類、甲殻類）
2. 新規栽培対象種資源対策事業（二枚貝）
3. さけ・ます不漁対策事業
公募期間：2026 年２月６日～3 月５日

・文部科学省：「令和８年度 共同利用・共同研究システム形成事業 ～特色ある共同利用・共同研究拠点支援プログラム～」
https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/mext_00513.html
分野等：拠点認定を受け活動してきた公私立大学の拠点を対象に、拠点機能強化のための支援を行い、大学の枠を超えた共同利用・共同研究を通じた研究分野全体の研究水準のより一層の向上や異分野融合による新たな学問領域の創出を促進し、我が国の学術研究の発展を図る。
公募期間：2026 年２月 27 日～3 月 31 日

・独立行政法人日本学術振興会：「令和８(2026)年度国際共同研究加速基金（国際先導研究）」
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/05_sendou/koubo.html
分野等：我が国の優秀な研究者が率いる研究グループが、国際的なネットワークの中で中核的な役割を担うことにより、国際的に高い学術的価値のある研究成果の創出を目指す。ポストドクターや大学院生の参画により、将来、国際的な研究コミュニティの中核を担う研究者の育成にも資する。
公募期間：2026 年１月９日～3 月 13 日

・独立行政法人日本学術振興会：「令和８（2026）年度科学研究費助成事業（研究活動スタート支援）」
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/22_startup_support/download.html
分野等：研究機関に採用されたばかりの研究者や育児休業等の取得又は未就学児の養育から復帰する研究者等が一人で行う研究
公募期間：2026 年３月１日～5 月８日

・JST：「2025（令和７）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」
https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html
分野等：大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。
公募期間：2025 年４月１日～2026 年３月 31 日（随時選考・随時採択）

・JST：「ベルモント・フォーラム CRA（共同研究活動）課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_ocean2025.html
分野等：海洋：自然環境と人類の幸福に向けた生物多様性と生態系の持続可能性の希求
公募期間：2025 年９月 12 日～2026 年３月６日

・JST：「e-ASIA 共同研究プログラム 令和８年度採択「農業」領域 共同研究課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_15th.html
分野等：
1. Post-harvest and Agro-industrial Innovation
2. Smart and Climate-Resilient Farming

公募期間：2025 年 12 月 17 日～2026 年 3 月 31 日

・JST：「次世代研究者挑戦的研究プログラム 令和 9 年度公募」
https://www.jst.go.jp/jisedai/spring/call/index.html
分野等：
本事業は、「我が国の科学技術・イノベーション」に貢献する人材を育成するため、次の 3 点を推進する。
1. 主として日本人学生の博士後期課程への進学を支援すること
2. 在学中、学生が安心して、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら、挑戦的・融合的な研究活動に専念できるようにすること
3. 博士後期課程学生が修了後、アカデミア・産業界など、社会の多様な場で活躍できるよう、大学がキャリア支援や環境整備を行うこと
公募期間：2026 年 2 月 18 日～4 月 17 日

・JST：「2026 年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 産学共同」
https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html
分野等：
1. ステージⅠ（育成フェーズ）
社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、企業等との共同研究に繋げるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指す。
2. ステージⅡ（本格フェーズ）
社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、大学等と企業等との共同研究により、実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果を大学等から企業等へ技術移転することを目指す。
公募期間：2026 年 2 月 25 日～4 月 21 日

・JST：「大学発新産業創出基金事業 ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム」
https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/deeptech/koubo-5th.html
分野等：ディープテックの技術シーズを核に国際市場への展開を目指す大学等発スタートアップの創出に向けて、概念実証およびスタートアップ組成のステップに入ることが適切と判断され、審査を経て採択された課題の事業開発と研究開発を支援する。
公募期間：2026 年 2 月 26 日～4 月 15 日

・経済産業省：「令和 8 年度 成長型中小企業等研究開発支援事業」
https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/hojyokin/kobo/2026/260216001.html
分野等：中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等。
公募期間：2026 年 2 月 16 日～4 月 17 日

・NEDO：「2026 年度 エネルギー・環境分野における革新的技術の国際共同研究開発」
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00104.html
分野等：
1. 逆浸透膜の再生利用を含む高度淡水化技術の国際共同研究開発
2. SiC ウェハ製造・評価技術の確立ならびに標準化提案に向けた国際共同研究開発
3. 次世代型地熱発電の実用化に向けた革新的要素技術に関する国際共同研究開発
4. 電力需要の柔軟性確保に向けた革新的技術の国際共同研究開発
公募期間：2026 年 1 月 26 日～3 月 26 日

・NEDO：「2026 年度 NEDO 先導研究プログラム/未踏チャレンジ」
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00110.html
分野等：1. 次世代省エネエレクトロニクス、2. 環境改善志向次世代センシング、3. 導電材料・エネルギー変換材料、4. 未来構造・機能材料、5. CO2 有効活用
公募期間：2026 年 2 月 2 日～4 月 1 日

・NEDO：「2026 年度 脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム」
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00113.html
分野等：経済成長と両立する持続可能な省エネルギーの実現を目指し、「省エネルギー・非化石エネルギー転換技術戦略」で掲げる産業・民生（家庭・業務）・運輸部門等における重要技術を中心に、2040 年度に高い省エネ効果が見込まれる技術について、事業化までシームレスに技術開発を支援する。
公募期間：2026 年 2 月 9 日～3 月 17 日

・NEDO：「バイオものづくり革命推進事業（第４回公募）」
https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100241.html
分野等：
1. 未利用資源の収集・資源化のための開発・実証
2. 産業用微生物等の開発・育種及び微生物等改変プラットフォーム技術の高度化
3. 微生物等による目的物質の製造技術の開発・実証
4. 微生物等によって製造した物質の分離・精製・加工技術の開発・実証
5. バイオものづくり製品の社会実装のための評価手法等の開発

公募期間：2026 年 2 月 16 日～3 月 19 日

・NEDO：「2026 年度 木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業」
https://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100450.html
分野等：
1. 新たな燃料ポテンシャル（早生樹等）を開拓・利用可能とする“エネルギーの森”実証事業（助成事業）
2. 木質バイオマス燃料（チップ、ペレット）の安定的・効率的な製造・輸送等システムの構築に向けた実証事業（助成事業）

公募期間：2026 年 3 月 2 日～4 月 6 日

・総務省（業務実施機関：合同会社デロイトトーマツ）：「令和８年度スタートアップ創出型萌芽的研究開発支援事業 ICT スタートアップリーグ」
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000443.html
分野等：起業または事業拡大を目指す個人、グループ、またはスタートアップが行う ICT に関する研究開発に対し、研究開発費の支援を行う。また、研究開発費の支援に加えて、事業化に向けた伴走支援を行うことで、より有用な研究成果を創出するとともに、同成果に基づくスタートアップの創出・育成を促進する。
公募期間：2026 年 2 月 3 日～3 月 24 日

■民間等

・一般財団法人杉山産業化学研究所：「2026 年度研究助成」
https://www.sugiyama-c-i-l.or.jp/youkou.html
分野等：主として「健康な暮らしを支える産業に寄与することを目的とする研究」とし、医薬、食品、健康、環境、衛生等の分野に結びつく研究領域とする。
公募期間：2025 年 8?月?日～2026 年 3 月 31 日

・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2026 年度研究助成」
https://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.html
分野等：
1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2026 年 1 月 9 日～3 月 4 日

・一般財団法人キーコーヒー柴田裕記念財団：「2026 年度研究助成」
https://key-ysfoundation.jp/requirements.html
分野等：
1. 農作物とその加工に関する基礎的調査及び研究
2. おいしさに関する研究
3. 外食に関する研究
4. 気候変動に関する研究
5. コーヒーの品種と栽培に関する基礎的調査及び研究

公募期間：2025 年 12 月 15 日～2026 年 3 月 27 日

・公益財団法人武田科学振興財団：「2026 年度ライフサイエンス研究助成」
https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/lifescience.php
分野等：生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究
公募期間：2026 年 1 月 6 日～3 月 9 日

・一般財団法人東洋水産財団：「2026 年度学術奨励研究」
http://toyosuisanzaidan.or.jp/academic/index.html
分野等：
1. 食品の加工・保蔵に関する研究
2. 食品の安全性に関する研究
3. 食品の機能性に関する研究
4. 食品または水産分野におけるバイオテクノロジーに関する研究
5. 食品の未利用資源（または廃棄物）の有効利用に関する研究
6. その他食品科学に関する研究 等
公募期間：2025 年 12 月 24 日～2026 年 3 月 25 日

・一般財団法人金森財団：「2026 年度研究助成」
http://www.kanamori-foundation.or.jp/kenkyu.html
分野等：電気電子工学、光学関連、機械工学、化学関連、医療機器関連、環境･エネルギー関連、材料工学、農学（機能性食品等）
公募期間：2026 年 1 月 5 日～4 月 20 日

・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2026 年度研究助成」
https://www.krf.or.jp/research
分野等：エネルギー・リサイクル分野 等
公募期間：2026 年 1 月 6 日～8 月 31 日

・公益財団法人日本生命財団：「2026 年度ニッセイ財団 環境問題研究助成」
https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/02.html
分野等：
1. 学際的総合研究
1）持続型社会の構築に向けた地域循環共生圏の形成
2）自然再生による持続性ある地域づくりと生物多様性の回復
2. 若手研究・奨励研究
ニッセイ財団の「助成の趣旨」を踏まえた環境問題研究で、若手研究者の基礎的研究・萌芽的研究や新しい分野への挑戦的研究（特に課題は設定していない）
公募期間：2026 年 1 月 13 日～3 月 24 日

・特定非営利活動法人酵母細胞研究会：「地神芳文記念研究助成金 2026 年度募集」
http://www.yeast.umin.jp/fy2026jigami-fund.html
分野等：酵母に関する生物科学的研究であれば基礎あるいは応用の別を問わない。また、糖鎖に関する研究は生物種を問わず、基礎あるいは応用の別を問わない。
公募期間：2026 年 1 月 15 日～4 月 17 日

・公益財団法人中山人間科学振興財団：「第 35 回（2026 年度）研究助成」
https://nakayamashoten.jp/wordpress/zaidan/award_information/
分野等：生命科学、人文科学、社会科学、理工学、農学などの幅広い分野において、人間の科学に関する独創的な研究をしている研究者や、将来の中山人間科学賞につながる可能性のある研究に取り組む意欲的な研究者を助成対象とする。
公募期間：2026 年 1 月 20 日～3 月 31 日

・公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団：「2026 年度研究助成」
https://foundation.hatakeyama-museum.org/grants/
分野等：風水力・流体機械、環境・エネルギー・バイオマス、半導体製造装置及びプロセス
公募期間：2026 年 1 月 30 日～3 月 19 日

・一般財団法人サムコ科学技術振興財団：「2026 年度第 10 回研究助成」
https://www.samco.co.jp/foundation/recruitment/
分野等：
薄膜・表面・界面に関する科学技術の発展に貢献する独創的な研究を助成することを目的として、以下の 4 領域を優先する。
1. 材料科学、2. ライフサイエンス、3. 環境・エネルギー工学、4. プラズマ工学

公募期間：2026 年 2 月 1 日～3 月 15 日

・一般財団法人水源地環境センター：「令和 8 年度 WEC 応用生態研究助成」
https://www.wec.or.jp/support/season/index.html
分野等：ダム貯水池に係わる生態系・水環境（上下流・周辺を含む）に関する研究
公募期間：2026 年 2 月 5 日～4 月 3 日

・公益財団法人本庄八郎記念お茶財団：「2026 年度助成金」
https://ocha-zaidan.or.jp/
分野等：
1. 「お茶」または「お茶の成分」に関する研究者及び団体に対する助成支援
2. 「お茶の生産」に関する研究者、農家、団体に対する助成支援
3. 「お茶」に関する文化活動に関わる個人、団体への助成支援
4. 「抹茶」に関わる上記各研究分野に対する助成支援

公募期間：2026 年 3 月 1 日～31 日

・公益財団法人クリタ水・環境科学振興財団：「国内研究助成 2026 年度募集」
http://www.kwef.or.jp/josei/josei_koku.html
分野等：
1. 自然科学・技術(1)
水処理に関する理論、技術、分析、材料などの研究
2. 自然科学・技術(2)
水域生態系保全、循環に関する研究
3. 人文・社会科学
水に関する文化、教育、歴史、政策、制度、経済、社会課題などの研究
4. 特別テーマ
1)「水を究める」研究、2)「水を制する」研究
5. 萌芽的研究
1) 自然科学・技術の分野、人文・社会科学の分野で特に新しい切り口や手法に基づく水や水環境に関する研究
2) 若手研究者あるいは独立して研究を開始する研究者による水や水環境に関する研究

公募期間：2026 年 3 月 1 日～4 月 30 日

・公益財団法人戸部眞紀財団：「2026 年度（令和 8 年度）研究助成」
https://tobe-maki.or.jp/grant/
分野等：化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学
公募期間：2026 年 3 月 1 日～4 月 17 日

・株式会社リバネス：「第 72 回リバネス研究費 CCU 賞」
https://r.lne.st/grant/72-ccu/
分野等：高濃度 CO2 を活用するあらゆる研究
公募期間：2026 年 3 月?日～31 日

・株式会社リバネス：「第 72 回リバネス研究費 京セラ賞」
https://r.lne.st/grant/72-kyocera/
分野等：ものを起点に次世代につながる価値を生み出すあらゆる研究
公募期間：2026 年 3 月?日～4 月 30 日

・株式会社リバネス：「第 72 回リバネス研究費 サポートまちづくりラボ賞」
https://r.lne.st/grant/72-support/
分野等：まちづくりに関するあらゆる研究
公募期間：2026 年 3 月?日～4 月 30 日

・公益信託富士フイルム・グリーンファンド：「2026 年度 FGF 助成」
http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/fgf_ken.htm
分野等：身近な自然環境の保全・活用の促進に関する具体的な研究や、ふれあいの場としての緑地の質的向上を目指した実証研究 等
公募期間：2026 年 3 月?日～5 月 7 日

・公益信託ミキモト海洋生態研究助成基金：「2026 年度研究助成」
http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/mikimoto.htm
分野等：
1. 潮間帯から浅海にわたる海域に生息する生物や、生物群集の特性・相互関係などに関する調査研究
2. 潮間帯から浅海にわたる海域に生息する生物の生息環境とその変化などに関する調査研究
3. 潮間帯から浅海にわたる海域の生態系の保全や生物多様性の維持などに関する調査研究
公募期間：2026 年 3 月?日～5 月 7 日

・公益信託増進会自然環境保全研究活動助成基金：「2026 年度研究助成」
http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/zoshinkai.htm
分野等：絶滅のおそれのある小動物の保護・増殖に関する調査・研究、および、絶滅のおそれのある小動物の保護に係る生息環境保全および環境復元・回復に関する調査・研究
公募期間：2026 年 3 月?日～5 月 7 日

・公益信託四方記念地球環境保全研究助成基金：「2026 年度研究助成」
http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/shikata.htm
分野等：
下記のいずれかをテーマとした、海外を場とした現地での調査を中心とする独立した研究
1. 熱帯雨林の減少、砂漠化の進行等の地球規模の自然環境問題に関する調査・研究
2. 絶滅のおそれのある生物等の生態及びその保護・回復に関する調査・研究
3. 人間の生活と両立する自然環境、野生生物等の管理手法に関する調査・研究
公募期間：2026 年 3 月?日～5 月 29 日

・公益財団法人市村清新技術財団：「第 117 回（令和 8 年度第 1 次）新技術開発助成」
https://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html
分野等：「独創的な新技術の実用化」をねらいとしており、基本原理の確認が終了（研究段階終了）した後の実用化を目的にした開発試作を対象にしている。また、地球環境保全、特に地球温暖化防止は重要と考え環境分野を設け技術開発を支援する。
公募期間：2026 年 4 月 1 日～20 日

・公益財団法人ひと・健康・未来研究財団：「2026 年度研究助成」
https://www.jnhf.or.jp/research/
分野等：当財団の目的である、ひとの健やかでこころ豊かな未来を実現するために、健全な食生活と予防医学、社会福祉に重点をおいた研究、さらに自然との共生を基本に、こころの健康をめざした研究を振興し、もって国民の健康増進と生活の質の向上に寄与することをめざす研究者に助成を行う。公募テーマは、食品、環境、医学、福祉の研究のうち上記の目的にかなうテーマ。
公募期間：2026 年 4 月 1 日～30 日

・公益社団法人日本動物学会：「茗原眞路子研究奨励助成金」
https://www.zoology.or.jp/about/myoharafund
分野等：基礎生物学（動物学）の研究に従事し、良い基礎研究をされているが研究費に必ずしも恵まれない方への研究費の支援を行う。
公募期間：2026 年 4 月 1 日～30 日

【研究開発関連以外】

■省庁等

・農林水産省（大臣官房 新事業・食品産業部）：「令和 8 年度新事業創出・食品産業課題解決調査・実証等事業のうちフードテックビジネス実証事業」
https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/kanbo/260224_014-1.html
分野等：フードテック等を活用した技術の事業化のための実証を支援するとともに、実証した成果の横展開等を行うことで、多様な食の需要への対応、食に関する社会課題の解決及び食品産業の国際競争力の強化のための新たなフードテックビジネスの創出を図る。
公募期間：2026 年 2 月 24 日～3 月 10 日

・農林水産省（農産局）：「スマート農業・農業支援サービス導入総合サポート緊急対策のうちスマート技術体系への包括的転換加速化総合対策事業のうちスマート技術体系転換加速化支援（広域型）（令和 7 年度補正予算）の第 2 次公募」

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/260224_140-1.html
分野等：複数の都道府県にわたり事業を実施する事業実施主体が、労働生産性の高い農業構造への転換に向けて、生産品目ごとに定めた技術課題の解決をめざし、スマート農業技術を活用し、その導入効果を高める栽培体系への抜本的な転換を一体的に行う取組を支援するものであり、その際に必要となる農業機械の導入等に係る経費やその導入等に係る関連経費を補助する。
公募期間：2026年2月24日～4月8日